

見ごろの植物マップ

2024年6月上旬～

No.39

⑥アジサイ



クレナイヤマアジサイ

⑦ホタルブクロ

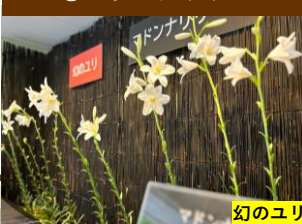


⑤バラ



アンジェラ

④マドンナリリー



幻のユリ

③ヒペリカム



②アカンサスモリス



①ユリ (LAハイブリッド)



※天候により見ごろが前後する場合があります。



アイコンについて

- お手洗い
- ※車椅子での利用・おむつ替え可能
- 売店
- 自販機

①ユリ (LAハイブリッド)



科名：バラ科
場所：バラ園

ユリの多くは下向きに咲きますが、スカシユリは上向きに咲くのが大きな特徴です。花弁の付け根部分が、細くなっていて、花の基部が透けて見えることが、名前の由来になっています。水辺の広場奥の「ユリ」が見頃を迎えています。咲き誇る、約2万球のユリをお楽しみ下さい。

②アカンサスモリス



科名：キツネノマゴ科
場所：管理事務所前

花が美しく葉もとても目を惹きます。ツヤのある濃い緑色の葉は、深い切れ込みのあるギザギザした形、その葉がとても美しいことから、古代から現代まで「アカンサス模様」として、建築、壁紙、絨毯の柄、家具などに使われて愛されてきました。何気なく見ていたアンティークにアカンサス模様が施されていたということもあるかもしれません。

③ヒペリカム



科名：オトギリソウ科
場所：スポーツハウス周り 園内各所

世界に広く約460種が分布します。熱帯低地や砂漠、極地を除けば、ほぼ世界中に野生種が分布する巨大な植物群です。その形態は一年草から多年草、低木まで多岐に渡りますが、観賞用として栽培されるのは、園内にもある美しい花を咲かせる品種です。

④マドンナリリー



科名：ユリ科
場所：とんぼテラス

「マドンナリリー」の純白さがマリアの純潔を表していると言われています。ヨーロッパ南西部・地中海沿岸・中東地域原産で、古代ギリシャのクノッソス宮殿やレオナルド・ダ・ヴィンチ等の「受胎告知」の中に描かれるなど、世界でもっとも古くから栽培されてきたユリです。栽培が難しく、今では世界的にも希少価値の高い「幻のユリ」とされています。

⑤バラ



科名：バラ科
場所：バラ園

「花の女王」と表現されるバラ(薔薇)は、ヨーロッパからアジアまで北半球に広く分布する植物です。春バラは華やかな色合いのものが目立ちます。
アンジェラが可愛いカップ咲きの花が、たわわに咲きほこりバラ園ポケット広場を美しく彩っています。
シンギンザレインアブリコットを基調に茶や黄を含む独特な色合いです。名前はミュージカル「雨に唄えば」にちなんでいます。

⑥アジサイ



科名：アジサイ科
場所：あじさい園

セイウアジサイドイツ人医師シーボルトなどが手移咲きのホンアジサイを日本から持ち帰り品種改良が盛んに行われ、セイウアジサイとして、日本に逆輸入されました。一つ一つが大きく見ごたえのあるアジサイです。
クレナイヤマアジサイその名の通り紅色に色づくヤマアジサイです。装飾花が、初めは白く、段々と紅色に色付きます。ピロッドのような質感と紅色が美しいアジサイです。色の変化と可愛らしさは、夏の鬱陶しい梅雨の時期をも楽しませてくれるお花です。

⑦ホタルブクロ



科名：キキョウ科
場所：あじさい園奥東屋付近

花茎を長く立ち上げ、ベル形の花をうつむくように連ねて咲かせる楚々とした趣がある草花です。名の由来は、子どもたちが花の中に蛸を入れて遊んでいたことや、提灯(ちようちん)に似ていることから提灯の古語「火垂る」にちなんだと言われています。

⑧フェイジョア



科名：フトモモ科
場所：第3駐車場ゲート付近

ウルグアイやパラグアイ、ブラジル南部などの南米原産の果樹です。グアバと同じフトモモ科の植物で、別名「パイナップルグアバ」とも呼ばれます。花弁は白く内側がピンク色で、真っ赤な雄しべが映えます。赤いイソギンチャクのような可愛いお花です。